

あなたの入会を心からよびかけます

国民救援会の会員は、「人権の守り手」として、地域や職場で活動をしています。地域や職場に救援会員がいることで、人権侵害を許さず、人権侵害が起きたときには支援を広げる力になります。

会員になったら…

●「救援新聞」を読んで真実を知ります

救援新聞（月3回）は、全国の事件や人権をめぐる状況をお知らせします。また、全国約450の支部や班、すてきな会員が毎号紹介され、心があたたかくなります。

●真実を広げ、署名など事件を支援します。

事件の真実を身近な人に知らせます。また事件を支援する署名を広げます。署名は、裁判官に公正な判断をさせるために、裁判官の良心に灯をともし力になります。そして、事件当事者には「多くの人が支援をしてくれているのだ」と励ましになります。

●会費が国民救援会の運動と組織を支えます

みなさんの会費が、人権と民主主義を守る全国の国民救援会の運動と組織を支えます。

入会申込書

氏名 _____

住所 _____

電話番号 _____

入会日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 入会金 600円

※再入会の場合、入会金は不要

会費（月600円・新聞代金） _____ 年 _____ 月分～ _____ 年 _____ 月分

紹介者 _____

領収書

_____ 様 領収日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

★
但 入会金・会費（ _____ 月～ _____ 月）として領収しました。

日本国民救援会

国民救援会に期待します

すお まさゆき
映画監督 周防 正行さん

映画「それでもボクはやってない」を制作した時の取材から、国民救援会の活動や色々な人と出会ってきて、救援会に助けてもらいながら裁判をたたかっている人たちを見ました。窮地に追い込まれた時、最後に手を差し伸べてくれる国民救援会という存在。当事者にとってこんなにありがたい存在はないと思うんですね。救援会の人たちには、自分たちの活動に誇りを持ってほしいと思っています。

（救援新聞2020年1月5日号）



日本国民救援会

〒113-8463 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター5F
電話 03(5842)5842 FAX 03(5842)5840
ホームページ <http://www.kyuenkai.org/>

あなたの入会が 人権を守る力に



静岡・袴田事件（強盗殺人・放火事件）の犯人とされた袴田巖さんは2014年に再審開始決定と刑の執行停止により釈放されました。高裁で決定を取り消されましたが、最高裁が差し戻し。現在東京高裁でたたかっています。袴田さんが死刑囚の立場から解放されるため、あなたの力が必要です。



創立93年、国内で最も長い歴史と
会員4万2千人の人権団体

日本国民救援会

あなたの支援を待っている人たちがいます

国民救援会は人間の尊厳をかけてたたかう人たちの支援をしています

●国民の運動への弾圧反対、言論・表現の自由を

ときの政府は、悪政に反対したり要求実現を求める声と運動を抑え込もうとしてきます。組織破壊を狙う公安警察によって民商会員の会計数値をパソコン入力したことを脱税ほう助とデッチあげられ、たかっている岡山・倉敷民商弾圧事件欄屋裁判を支援しています。

●自由に楽しい選挙の実現をめざしています

選挙では政治について話し合ったりビラで宣伝することを制限し、警察などが街頭での宣伝活動に干渉・妨害してきます。

国民救援会は不当な干渉を許さないため選管や警察への申し入れ活動や、民間パトロール活動をしています。同時に「選挙のときこそそのびのびと言論活動を」と、自由に楽しい選挙の実現をめざしています。

●権力による犯罪の責任追及

警察が市民運動を監視することに反対しています。違法な警察の住民監視とたたかう岐阜・大垣警察市民監視違憲訴訟、冤罪を作った捜査機関の責任を追及する茨城・布川国賠などを支援しています。



岐阜・大垣警察市民監視違憲訴訟



長野・あずみの里裁判で無罪判決

●無実の人たちの支援をしています

国民救援会は無実の人が罪に問われる冤罪事件を支援しています。これまでに多くの事件で無罪判決を勝ちとり、現在も20を超える冤罪事件の支援をしています。また、個々の事件支援だけでなく、再審手続きの改正（再審法改正）運動をすすめています。

●労働者・市民の権利を守ります

不当解雇や過労死、職業病裁判、不当解雇などの労働事件、原発事故の補償や原状回復を求める裁判、生活保護費や年金引き下げ反対の裁判など市民事件を支援しています。

●憲法改悪反対、国民監視に反対する

改憲に反対し、国民を監視・抑圧する法律(共謀罪、秘密保護法、盗聴法)の廃止を求めて多くの人と共同して運動をすすめています。国民の情報を国が一元管理しプライバシーが丸裸にされるデジタル監視法案に反対し、運動しています。

●93年の歴史とたたかい

国民救援会は1928年に創立された国内でもっとも長い93年の歴史をもつ人権団体です。

戦前は治安維持法で弾圧された人を救うために、みずからも弾圧を受けるなかで、獄中への差入れや家族の激励などの救援運動をすすめました。

戦後は日本国憲法と世界人権宣言を羅針盤に、言論弾圧事件や人権侵害とたたかう多くの人たちとともにたたかってきました。

このたたかいは、憲法で保障された基本的人権と民主主義を守る大きな力になっています。

●全国で仲間とともに運動

国民救援会の組織と運動は全国にいる4万2千人の会員によって支えられています。47都道府県に本部があり、約450の支部が全国の市区町村で仲間とともに活動しています。



集会に参加して署名行動にとりくむ(茨城)